

## 下宮木村町

万願寺川中流域の右岸に広がる田園地帯の町で、中世には上宮木と下宮木が一つで「宮木河原」と呼ばれていました。万願寺川沿いには昔からお宮がたくさんあったので、この地名が付いたと伝えられています。

いつ頃か上宮木と下宮木にわかれたようで正保郷帳（1644年）には「下宮木村」と記載があります。

現在は大字下宮木で、その中に下宮木村町と下宮木町とがあります。以前はそれぞれ下宮木東町と下宮木西町という行政上の町名でしたが、昭和55年に下宮木西町が下宮木町に変更されたことに伴い、下宮木東町は古来の名称であった下宮木村町に改名されました。

### 44 薬師堂 45 大歳神社

#### 44 薬師堂 下宮木村町

国道372号線・下宮木信号のすぐそばにある薬師堂です。弘法大師坐像（江戸時代中期）石仏（江戸時代以前）古い絵画などを大切にお祀りしています。石仏は病氣平癒、特に「いぼとり」に良いとされお参りが多くあります。

毎年1月に百代寺のお坊さんに般若経を唱えてもらって、町内安全、家運隆盛などをお祈りする「お般若」が行われます。



#### 45 大歳神社 下宮木村町

乎疑原神社の分社で大歳神社、愛宕神社、祇園神社の三神を祀っています。五穀豊穰、家運隆盛、町内繁栄などを祈願し、2月 とんど 3月 初午・天神祭 7月 祇園祭 10月 当元引継ぎ会・子供神相撲など、伝統を大切に守っています。

